

PA弦楽器

	氏名	担当科目	経歴	メッセージ
個人 グループ	渡部 基一	個人： ヴァイオリン グループ：アンサンブル 室内楽 管弦楽（弦楽）	ヴァイオリンを江藤俊哉氏、同夫人アンジェラ氏に師事。また英国にてユルゲン・ヘス氏に師事。 桐朋学園在学中、東京国際室内楽コンクール、第57回日本音楽コンクール入選。桐朋大学コンチェルトオーデションに選ばれ、秋山和慶氏（指揮）と共演。桐朋学園大学最優秀卒業の一人に選ばれ、第61回読売新人演奏会に出演し、タンゲルウッド音楽祭にも招かれる。演連（文化庁助成）によるデビューリサイタルを開催。NHK-FMリサイタル等にも出演。米国インディアナ州立大学大学院に留学しディプロマ取得。ハイフェッツの愛弟子ユーバル・ヤローン氏、マウリシオ・フォックス氏に師事。また室内楽を堤剛氏、ジョルジュ・シェボック氏等に師事する。 帰国後、江藤俊哉ヴァイオリンコンクール等の審査員を務める。 2003～2004年、新日本フィルハーモニー交響楽団客員コンサートマスター、2005～2006年、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター就任。 現在、フェリス女学院大学講師。サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー、日本各地のオーケストラでゲストコンサートマスター、かながわ音楽コンクール審査員、その他ソロ活動等を行っている。	大学生活では様々な経験をして、人間的にも幅が広がる時期です。しかしやはり何と言っても学生の本業は勉強です。充実した学びが無かったら充実した大学生活とは言えないでしょう。 私の専門はヴァイオリンです。レッスンではyoutube等では絶対に習得できない“体験”を心がけています。生徒が真面目に取り組む程、価値のある“体験”が出来るよう私も努力しております。皆さんに充実した大学生活を送って欲しいと願っています。
個人	中村 静香	ヴィオラ	桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。全額スカラシップを受けアスペン音楽祭に参加。 文化庁芸術家派遣在外研修員としてジュリアード音楽院に留学。第52回日本音楽コンクール第一位。 及び増沢賞、レウカディア賞、黒柳賞受賞。第29回海外派遣コンクール特別表彰。 第3回日本国際音楽コンクール入賞。鷲見三郎、海野義雄、小林健次、川崎雅夫、ドロシィ・ディレイの各氏に師事。これまでに、NHK交響楽団等、各オーケストラと共演し、各地の音楽祭にも出演している。2003年に大垣音楽祭でヴィオラのソロ・デビューを果たし、その後はヴァイオリンとヴィオラ双方で、活躍の場を広げている。 2年に1度開く自主企画のリサイタルでは、ヴァイオリン曲とヴィオラ曲を織り交ぜた、意欲的なプログラムを展開している。アート・ユニオンより「シュベールティアード」等のCDをリリース。 現在、桐五重奏団、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。 ソロや室内楽で活躍する他、東京音楽大学准教授、フェリス女学院大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。	ヴァイオリンを初めて手にする皆さんには、基本的なことからわかりやすく、そして、もっともっと腕を磨きたいという皆さんには、音楽的な表現方法など、より専門的なことを一緒に学んでいきたいと思っています。 どなたにでも理解できて、そして少しでもレヴェルアップを実感してもらえそうなレッスンを行っていきたいと考えています。
個人	千葉 純子	ヴァイオリン	桐朋女子高等学校音楽科、大学を経て、ジュリアード音楽院を卒業。NY・Artists International Competitionで優勝、カーネギーリサイタルホールでNYデビュー。ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール3位入賞、タイペイ国際音楽コンクール最高位、フォーバルスカラシップストラディヴァリウスコンクール入賞、イタリアのキジアーナ音楽院にて名誉ディプロマを受賞、大垣音楽祭で最優秀新人賞受賞。ソリストとして、ブラハ放送交響楽団、ブラハ室内管弦楽団、バイヤール室内管弦楽団、ドイツ・パッサホルステン、ウィーン・ヴィルトゥオーゾ、タイペイ交響楽団などと共演。NHK-FM、BS放送などにも出演。 CDは、カメラータ・トウキョウ、アウローラ・クラシカル、ピクチャーよりリリース。ソロ、室内楽、また、紀尾井ホール室内管弦楽団、ヴィルトゥオーゾ横浜、チェンバーソロイストKANAGAWAのメンバーとしても活動。フェリス女学院大学音楽学部、洗足学園音楽大学非常勤講師。	楽器を通して、音楽の楽しさや表現できる喜びを感じてもらえるよう、基礎的な事から表現方法まで、一人一人に合わせた指導をしていきたいと思っています。
個人	井上 雅代	チェロ	東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。 鎌倉学生コンクール・チェロ部門第1位、鎌倉教育委員会賞。ピアノ教育連盟主催室内楽コンクール・トリオ部門第2位。東京文化会館新進音楽家デビューコンサートに出演。神奈川県および横浜市新人演奏会に出演。 これまでにフェリス音楽教室講師、フェリス女学院大学音楽学部非常勤助手、桐朋学園大学嘱託演奏員、北鎌倉学園音楽科講師を務める。 現在ヴィルトゥオーゾ横浜メンバー、洗足学園音楽大学 非常勤講師。コンサート企画プロデュースもしている。	大学で学んだ事が生きていく上で支えになり、音楽を楽しめるために不可欠なコミュニケーション、他者と共感する力、個性を大切に指導していきたいと思っています。
個人	藤村 俊介	チェロ	桐朋学園大学音楽学部卒業。日本音楽コンクールチェロ部門第2位。安田謙一郎、ペーター・ブック氏に師事。マイスターミュージックよりソロCDを多数リリース。NHK交響楽団において30年近くチェロ次席奏者を務める。現在、NHK交響楽団チェロ奏者の他、ソロ、室内楽奏者として後進の指導にも力を注いでいる。	チェロを弾けるようになるトレーニングもさることながら、音楽の素晴らしい楽しさや楽しさを感じて貰えるようなレッスンを目指しております。
個人	市川 雅典	コントラバス	川崎市出身。18歳でコントラバスを始め、1994年桐朋学園大学音楽学部卒業。 同大学在学中カナダ・ヴィクトリア国際音楽祭に参加。同大学研究科を経て1995年にNHK交響楽団入団。 その後も度々カナダに渡りゲーリー・カー氏に師事。これまでにヴィクトリア・サマーミュージックフェスティバル、宮崎国際室内楽音楽祭、霧島国際音楽祭、軽井沢国際音楽祭などに参加。 2011年アメリカ・サンフランシスコで開催されたIBS国際コントラバス協会コンベンションのファイナルコンサートに招かれピアノのハーモン・ルイス氏と共演。 また各地でソロリサイタルを開催するなど、ソロ、室内楽の分野でも活躍している。現在NHK交響楽団次席奏者、桐朋学園大学音楽学部准教授、フェリス女学院大学非常勤講師。	初心者には基礎テクニックから、中級以上の楽器経験者には表現力豊かな演奏を目指し、丁寧に指導いたします。オーケストラでは最も低い音を受け持つパートですが、高音域では人の声と同じように甘く歌うこともできるとても魅力的な楽器です。
個人	宮原 真弓	ハーブ	桐朋学園大学卒、同大学研究科修了。オーストリア・ウィーンに留学。1989年より32年間に渡り東京フィルハーモニー交響楽団のハーブ奏者を務める。現在、フェリス女学院大学、東邦音楽大学講師。日本演奏連盟会員、日本ハーブ協会副会長。	グランドハーブ（ペダルハーブ）を楽しく弾きましょう。クラシックだけでなくポップスや映画音楽などもハーブで試してみませんか？初心者の方も、吹奏楽でちょっと弾いたことがある方も大歓迎です。

PA弦楽器

	氏名	担当科目	経歴	メッセージ
個人	東音河野 文	長唄三味線	東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、一般社団法人長唄東音会三味線方、一般社団法人長唄協会会員	三味線をまったく弾いたことがない方でも童謡から歌舞伎音楽まで、本格的に学び、確実に三味線を弾くことができるようになります。グローバル社会に対応していくために必要な「特技」として、古臭いと思われがちな日本の伝統音楽を学ぶことで新たな世界を広げましょう。
個人	坪川 真理子	ギター（クラシック）	幼少よりピアノを始め、ギターを故 加藤英之、今野有二に師事。東京外国語大学卒業後、スペイン政府の奨学生として渡西、J.アリサ、C.ロス、G.エスタレージャスに師事。マドリッド中級音楽院「テレサ・ベルガンサ」首席卒業。サンティアゴ・デ・コンポステラ国際スペイン音楽講習会で「ホアキン・ロドリゴ賞」受賞。マドリッド王立上級音楽院ギター科を日本人女性として初めて卒業（優秀賞受賞）。ソロCD「スペイン幻想」「ラテン幻想」（Bishop Records）は多方面で高く評価された。また、新井伴典・金庸太とのアルバム「ギタートリオでCD「HarpoRhythm（アルボリズム）」（現代ギター社）を、スペイン留学同期ギタリスト5人によるスペインギターフェスタでCD「わたしたちのスペイン」（SGF）をリリース。ソロの新譜「佐藤弘和編曲作品集～鳥の詩(うた)～」(Woodnote studio)は「レコード芸術」特選盤に選ばれた。東京を拠点に演奏・教授活動の他、スペイン語翻訳も行っている。現在、桐朋学園芸術短期大学、フェリス学院大学、村治昇ギター早期才能教育教室講師。 http://marikotsubokawa.com/	
個人	6弦ちゃん	エレキギター	3歳からピアノや和太鼓を習い、10歳でギターと出会う。その年から都内ライブハウスにてバンド演奏を始め、各種イベントにも多数出演。中学生で作曲を始め、今までに3枚ミニアルバムを制作。高校生で3ピースバンドを組み、オリジナル曲やその場での即興ジャムセッションなども交えながらライブ活動を勢力的に行う。この頃から横浜のギタースクールにて女性を中心に講師業を始める。また、YouTubeに現代のJ-POPを中心とした演奏動画を投稿し始める。現在チャンネル登録者数は3万人を超える。	私のレッスンには教科書がありません。その方の好みやレベルに合わせてその場でレッスンを考えていきます。そのため、好きな曲をご自身のベースで楽しく学んでいただけるかと思えます。また様々なジャンルにも精通しているため、どのような曲にも対応可能です。(例：ギターが入っていない曲にアレンジしたギターフレーズを入れることなども可能です。)最高にかっこいいギターという楽器を、一緒に楽しく学んでいきましょう！
個人	高原 未奈	エレキベース	織田哲郎、浜田省吾、松山千春のサポートミュージシャンとして活動していたベーシスト・関 雅夫氏に師事。 2012年に行われたベーシスト・音楽プロデューサーの亀田誠治氏が主催するベースコンテスト「第一回亀田杯ベース選手権大会」にファイナリストとして進出し、その後ベーシストとして私立恵比寿中学、堺正章、ジェジュンなど様々なアーティストのライブやレコーディングのサポートや、YAMAHAの商品デモンストレーションや、楽器店によるベースセミナーなどを行う。 2012年よりMusicSchoolオトノミチシルベにてベースレッスンを開始し、初心者、未経験者から上級者まで幅広く教えている。 2014年には教則DVD「彩る!和音ベース~弾き方とフレーズ集~」、2022年には教則本「人気曲ではじめる!ベース・コード弾き」を発売	ベースはバンドの中で一見地味に見えるパートですが、ベースラインが変わるとグッと曲が華やきますし、ベースのリズム次第で曲のグルーヴはまるで変わります。とても面白く奥深い楽器ですが、押さえる弦も弾く弦も1本なので、初心者の方が始めやすい楽器でもあります。興味がある方は、是非一緒に楽しみましょう。